



楽しく！子育て！！



子育てフチアドバイス

こんなとき、どうする?!親子のコミュニケーション☆

2歳になったばかりのお子さん。何でも「イヤ」でちっとも言うことをきかない!

→「イヤ」に含まれた子どもの心を探りましょう。

この時期、子どもが何でも「イヤ」と言うのは、そのこと自体がイヤというより、「指示されたくない」「言いなりになるのはイヤ」ということも多いです。「イヤ」をことば通りに受け止めるのではなく、ことばに含まれた子どもの心を探りましょう。たとえば、「そうか。イヤなんだな」と気持ちを受け止めて、子どもの性格を考えながら、子どもと争わずに済む方法を工夫してください。加えて、毎日の生活に一定のリズムをつくる、何かをするときは事前に声をかける、外出の予定をあらかじめ伝えるなど、子どもに先の見通しをもたせられるような、ことばかけや対応を心掛けてみてくださいね。

親子ふれあいあそび

“ガタガタ バス”

お母さんはひざを伸ばして床に座り、お子さんをひざの上にまたがらせて座らせます。首が座っていないお子さんは、首の後ろを支えてくださいね



- ①ガタガタバス ガタガタバス (足をリズムカルに動かしてガタガタ)
- ②走ります 走ります (お子さんを前後に動かします)
- ③どこまで行くの どこまで行くの (お子さんを左右に動かします)
- ④ブーブーブー ブーブーブー (足をリズムカルに動かしてガタガタ)

こどもはパパ・ママと遊べると大喜び!そこには特別なルールなんてありません。パパやママに気持ちのゆとりがあれば、どんなやりとりもあつという間に子どもにとっては楽しい遊びの時間になります。大人が子どもと過ごす時間を楽しむことが大切です。



4月と言えば、春、新入学、新年度、と言った言葉を思い浮かべます。今年、町内各学校の入学式は、春とは程遠い(地球温暖化の影響か、地球寒冷化なのか・・・)身も心も縮こまる雪の降る日でありましたが、ようやく雪解けも進み、滝上の春は、これからです。

灰色だった山々に緑の色がつき、桜、芝ざくら、チュートリップなどが一斉に咲きます。もちろんお花見を忘れてはいけません。

ちよつと温かい風が吹き(中国からの黄砂なんてのもありますが・・・)かっこーが鳴いたら種を植え、何故か頭の中に音楽が流れて・・・何歳になつても春はわくわくします。

「春眠暁を覚えず」よく寝て、よく食べ、よく遊び!よく学べ!

さあ!短い春をスタートダッシュで大いに楽しみましょう!

何かを始めるには最良の季節です。

(K・K)

ふれあい文芸コーナー(短歌)

冬晴れにナナカマドの実かがやきて鶉待ちつつ春を待ちつつ
孫達の帰りに静かな家の中いつもの生活に戻りて静しき

中内光子
村田フチノ

えんてい